



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 ダイナパック株式会社
コード番号 3947 URL <https://www.dynapac-gr.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 光次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 半澤 政俊 TEL (052) 971-2651
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東 名

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	44,982	5.2	1,288	△0.4	1,897	16.1	2,293	113.6
2023年12月期第3四半期	42,772	0.7	1,293	43.3	1,635	5.6	1,073	13.5

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 3,162百万円 (12.9%) 2023年12月期第3四半期 2,800百万円 (64.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	230.52	230.36
2023年12月期第3四半期	108.02	107.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	75,834	45,565	59.8
2023年12月期	73,026	42,909	58.6

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 45,378百万円 2023年12月期 42,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	6.8	2,100	8.7	2,600	10.2	3,100	92.9	311.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	10,322,591株	2023年12月期	10,322,591株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	368,983株	2023年12月期	378,077株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	9,950,034株	2023年12月期3Q	9,939,248株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項につきましては添付資料の3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照願います。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃金の増加による個人消費の改善が見られました。またサービス業は台風などの天候不順が景気の押下げ要因となりましたが、好調な外食産業に支えられ増加を維持しました。さらに企業の設備投資意欲も底堅く、緩やかな増加傾向となっております。海外におきましては米国経済が底堅く推移しているものの、長期化するロシア・ウクライナ戦争、中東情勢の悪化、不安定な中国経済などから依然先行き不透明な状況であります。

このような状況下、当社グループの第3四半期連結累計期間における売上高は449億82百万円（前年同期比105.2%）、営業利益12億88百万円（前年同期比99.6%）、経常利益18億97百万円（前年同期比116.1%）および親会社株主に帰属する四半期純利益22億93百万円（前年同期比213.6%）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメント業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

包装材関連事業

段ボール業界の国内生産動向は、1－9月累計数量（速報値）で前年比98.4%となりました。生産数量が減少した背景は、幅広い分野で需要は底堅かったものの天候不順による青果物向けの出荷が低迷した影響が出ております。

このような環境の下、当社グループの国内事業は、販売数量におきまして、段ボール業界同様に天候不順にともなう青果物の作柄不良の影響を受け、前年比98.7%となりました。収益におきましては、昨年の主原材料価格の値上りに対応して進めた製品価格の改定と経費上昇の抑制に努めた効果があるものの、2023年12月に発表しておりますベトナムの軟包装企業（Vietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Company）の買収費用を当期に計上した影響がありました。

海外事業はベトナムを中心とした販売の回復にVietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Companyの買収効果が加わり増収増益となりました。

以上により、包装材関連事業の売上高は473億28百万円（前年同期比104.7%）、セグメント利益（営業利益）は12億6百万円（前年同期比91.9%）となりました。

不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は2億70百万円（前年同期比100.5%）、セグメント利益（営業利益）は2億24百万円（前年同期比102.6%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ28億7百万円増加し758億34百万円となりました。これは、主に前連結会計年度末に比べ保有する投資有価証券の時価の上昇にともなう投資有価証券の増加およびVietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Companyの株式を取得し同社を第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めたことによるのれんの計上などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1億52百万円増加し302億69百万円となりました。これは、主にVietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Companyの株式取得代金支払等のためのつなぎ融資による短期借入金の増加および投資有価証券の含み益の増加にともなう繰延税金負債の増加などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ26億55百万円増加し455億65百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上および保有する投資有価証券の時価上昇にともなうその他有価証券評価差額金の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本経済は物価高によるマイナス要因があるものの、賃上げによる所得環境の改善により、個人消費が緩やかに持ち直していくと期待されます。しかしながら企業業績は設備投資意欲が底堅いものの、中国経済の先行きや中東情勢の緊迫化など海外の不安定な情勢に引続き留意する必要があります。

このような環境下、当社グループでは2024年から2026年までの3年間を対象とした中期経営計画を公表しております。中期経営計画に掲げる命題の「現在の深化」とは「既存事業の強化」、「未来の創造」とは「成長分野の取込みと創出」であり、これを「開発設計力の強化」「人的資本の充実」「業務革新および生産革新」で支える成長戦略を描きます。

詳細につきましては、2024年2月8日に公表しております「中期経営計画策定に関するお知らせ」に記載の以下のURLよりご確認ください。

https://ssl4.eir-parts.net/doc/3947/ir_material_for_fiscal_ym/149302/00.pdf

なお、2024年8月6日に公表しております、2024年12月期通期連結業績予想は変更しておりません。

また、配当予想につきましても、通期の業績予想等を鑑み2024年2月8日に公表しております1株当たり70円予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,243,089	3,830,598
受取手形及び売掛金	17,566,029	16,679,031
商品及び製品	1,066,751	1,187,276
仕掛品	373,485	488,711
原材料及び貯蔵品	1,721,959	2,212,607
その他	707,593	1,183,844
貸倒引当金	△14,083	△49,836
流動資産合計	27,664,825	25,532,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,985,931	19,727,175
減価償却累計額	△13,924,362	△13,473,138
建物及び構築物(純額)	5,061,568	6,254,036
機械装置及び運搬具	30,376,588	32,237,401
減価償却累計額	△24,766,336	△25,250,841
機械装置及び運搬具(純額)	5,610,251	6,986,560
土地	9,271,301	9,305,589
その他	7,025,916	5,559,320
減価償却累計額	△3,611,237	△3,739,302
その他(純額)	3,414,678	1,820,018
有形固定資産合計	23,357,799	24,366,204
無形固定資産		
のれん	306,389	2,495,291
その他	270,902	284,328
無形固定資産合計	577,292	2,779,619
投資その他の資産		
投資有価証券	21,067,462	22,786,744
繰延税金資産	95,721	109,593
その他	285,252	281,288
貸倒引当金	△21,404	△21,422
投資その他の資産合計	21,427,031	23,156,204
固定資産合計	45,362,124	50,302,028
資産合計	73,026,949	75,834,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,162,932	12,250,919
電子記録債務	4,319,396	2,712,163
短期借入金	865,163	3,664,866
1年内返済予定の長期借入金	122,056	14,146
未払法人税等	602,568	458,289
賞与引当金	410,502	689,882
その他	4,633,019	2,905,775
流動負債合計	23,115,638	22,696,043
固定負債		
長期借入金	388,973	349,866
繰延税金負債	3,683,616	4,214,401
退職給付に係る負債	2,554,590	2,640,252
その他	374,325	368,637
固定負債合計	7,001,505	7,573,157
負債合計	30,117,144	30,269,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	16,986,679	16,986,679
利益剰余金	12,490,173	14,183,427
自己株式	△833,263	△813,105
株主資本合計	32,643,589	34,357,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,338,913	10,538,289
為替換算調整勘定	854,249	500,502
退職給付に係る調整累計額	△21,337	△17,162
その他の包括利益累計額合計	10,171,825	11,021,629
新株予約権	8,370	8,370
非支配株主持分	86,019	178,061
純資産合計	42,909,805	45,565,062
負債純資産合計	73,026,949	75,834,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	42,772,829	44,982,085
売上原価	35,102,276	36,626,595
売上総利益	7,670,552	8,355,490
販売費及び一般管理費	6,377,498	7,067,181
営業利益	1,293,054	1,288,309
営業外収益		
受取利息	20,716	23,586
受取配当金	260,526	304,696
為替差益	34,604	143,226
助成金収入	3,419	101,857
雑収入	95,475	159,860
営業外収益合計	414,742	733,226
営業外費用		
支払利息	48,758	102,956
固定資産除却損	12,867	13,678
雑損失	10,758	6,996
営業外費用合計	72,384	123,632
経常利益	1,635,413	1,897,904
特別利益		
投資有価証券売却益	19	—
固定資産売却益	—	1,852,363
特別利益合計	19	1,852,363
特別損失		
投資有価証券売却損	690	—
投資有価証券評価損	—	4,032
支払経済補償金	—	251,206
特別損失合計	690	255,238
税金等調整前四半期純利益	1,634,742	3,495,028
法人税、住民税及び事業税	593,774	1,208,400
法人税等調整額	△41,168	△26,006
法人税等合計	552,605	1,182,394
四半期純利益	1,082,136	2,312,634
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,533	18,975
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,073,603	2,293,658

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	1,082,136	2,312,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,231,477	1,199,613
為替換算調整勘定	473,876	△353,746
退職給付に係る調整額	13,004	4,174
その他の包括利益合計	1,718,358	850,042
四半期包括利益	2,800,495	3,162,676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,791,396	3,143,463
非支配株主に係る四半期包括利益	9,098	19,213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	包装材関連事業 (注)2	不動産賃貸事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	42,531,079	241,749	42,772,829	—	42,772,829
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,652,426	27,540	2,679,966	△2,679,966	—
計	45,183,505	269,289	45,452,795	△2,679,966	42,772,829
セグメント利益	1,313,820	218,591	1,532,411	△239,357	1,293,054

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△239,357千円には、主に事業セグメント間取引消去18,853千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△253,206千円および未実現利益消去△1,255千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- 2 包装材関連事業におけるセグメント間の内部売上高又は振替高は、包装材関連事業内における事業セグメント間の取引であります。
- 3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	包装材関連事業 (注)2	不動産賃貸事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	44,739,114	242,971	44,982,085	—	44,982,085
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,589,480	27,540	2,617,020	△2,617,020	—
計	47,328,594	270,511	47,599,106	△2,617,020	44,982,085
セグメント利益	1,206,820	224,253	1,431,073	△142,763	1,288,309

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△142,763千円には、主に事業セグメント間取引消去11,204千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△151,186千円および未実現利益消去479千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- 2 包装材関連事業におけるセグメント間の内部売上高又は振替高は、包装材関連事業内における事業セグメント間の取引であります。
- 3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産にかかる償却費を含む。)およびのれんの償却額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	1,413,147千円	1,495,752千円
のれんの償却額	45,958千円	163,582千円